

事業の概要

目的（動機）	・2013（平成25）年度に廃校となった旧南方小学校では、当時の生徒の親世代を中心に、廃校による地域活力の低下を防ぐため、学校施設を活用した各種イベントが実施されてきました。現在も地域のコミュニティ広場として活用されるなど、地域のにぎわいを維持する取り組みが続けられています。また、地域の青年団「南風会（なんぷうかい）」も、現地で夏祭りやボランティアイベントを開催するなど、地域活性化のための活動を継続しています。 ・こうした中、廃校から10年という節目を迎え、広島市へのアクセスの要所に位置し、耐震化も施された校舎を有する旧南方小学校のさらなる有効活用を図るため、地域内外の有志（※1）による提案により、「旧南方小学校再生プロジェクト」が立ち上げられました。このプロジェクトでは、地域課題の解決に向けた事業拠点として廃校施設を活用し、人や企業を呼び込むことで地域のにぎわいを創出し、それを町全体へと波及させることを目指しています。 ※1 ・一般社団法人 Creative Response Social innovation school (SIS) 卒業メンバー(名簿に記載) SIS・・・学長：一橋大学名誉教授 米倉誠一郎 概要:想像力と創造力に富んだソーシャル・イノベーションを推進する人材育成 ソーシャル・イノベーションの開発と実践で社会的課題の解決をする URL： https://web.cr-sis.com/
事業内容	旧南方小学校校舎 ・「旧南方小学校再生プロジェクト」では、将来的な展開も視野に入れつつ、次の3つの主要な地域課題の解決を目指す事業拠点としての活用を計画しています。本プロジェクトでは、事業の担い手となる人材や企業の誘致、ならびに事業展開に必要な施設の改修に取り組んでいきます。

・主要事業の内容は以下のとおりである。

① FOOD・イベント事業



高齢化に伴うにぎわいの喪失

- ・子供から大人まで集える場(よりどころ)を創出
- ・コミュニティスペースの活用で誰でも憩いの場として活用できるスペースの確保

② アート・カルチャー事業



活用されていない絵画

ダンスや音楽活動の場の不足

- ・教室を利用して作品を見ていただけるギャラリーを作る。
- ・良質な音響空間を作り充実した活動の場とする。

③ サテライトオフィス事業



ひと・企業不足

- ・サテライトオフィス&シェアオフィス&コワーキング事業で、ひと・企業を呼び込む。
- ・企業のノウハウと地域課題のマッチング。

【これまでの取組】R6 年度

FOOD・イベント事業

厨房機器の購入

カフェの改修

パン屋改修及び事業開始

上記に伴う電気・水道工事

※原資となる“ふるさと寄附”については、目標 50,000 千円に対して 13,600 千円余りの実績となった。

寄付者住所のうち広島県は 52%、東京都は 10%、福岡県は 6%となっている。また、町外住所者は 91%で寄付金額は 96%となり、関心の深さと期待されている事業として改めて認識した。(基本的に町内住所者には寄付営業は行っていない。)

【今年度の取り組み】R7 年度

① FOOD・イベント事業

厨房施設を整備し、カフェ事業の開始を目指します。また、地域住民の交流の場となるよう、コミュニティスペースの改修も行います。

② アート・カルチャー事業

音響反響の少ない空間および防音設備を整備し、ダンスや音楽活動などに活用できるレンタルスペースとしての事業を開始します。

さらに、カラオケや謡（うたい）などの活動を通じて、地域住民の健康増進にもつなげていきます。

③ サテライトオフィス事業

企業の誘致活動を強化し、必要な施設改修を行ったうえで、サテライトオフィス事業を開始します。

【全体事業】

- ・各事業については、専門的なコンサルティングの支援を受けながら進めていきます。
- ・事業間の相乗効果を最大限に発揮できるよう、経営面におけるコンサルティングも併用します。
- ・これらのコンサルティングの成果を踏まえ、本格的な運用に向けた体制整備を進めていきます。

1Fのパン工房・カフェ改修（R6年度完了）

